

【令和4年度 第8回町政懇談会】

開催日時 令和4年8月10日（水）午後7時～

開催場所 狐の嫁入り屋敷

出席者 神田町長、野村総務課長、阿部町民生活課長、澤野社会教育課長、長谷川行政係長

参加者数 7人（津川8区1人・津川5区1人・津川2区1人・小野戸区1人・芦沢区1人・水沢区1人・谷沢区1人・（うち議員2人））

（青字：その後の対応・回答・調査等）

質問・意見の要旨	回答等の要旨
<p>◆学校給食について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・現在、町で学校給食費の半額を負担していただき感謝していますが、無償化にしていきたい。</li><li>・できるだけ多く阿賀町産の食材を使っていたきたい。安全で安心なおいしい給食を食べてもらいたいと思います。</li></ul> <p>・阿賀黎明高校の生徒にも学校給食を提供できないのでしょうか。阿賀町の食文化は町の魅力のひとつです。高校の魅力化の一つとしてアピールできると思います。学校給食の取り組みは子育て世代だけでなく、町の雇用の創出、食文化の継承、地産地消などさまざまな可能性が見込めると思いますので検討をお願いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・給食費の無償化ですが、財政的な面もありますが、現状をみて、そこが進むべき方向なのかをもう少し考えて参ります。</li><li>・町の食材を使うことは同意見です。可能な限り阿賀町産の食材を、阿賀町ならではの食材を使用していきたいと思っています。可能かどうかわかりませんが、例えば津川牛とか素晴らしい物があるので、そうしたものを食べてもらうことで阿賀町の良さを認識してもらうことができ町への思いに繋がっていくと思います。</li><li>・阿賀黎明高校への給食については、学校の特色を出すという面でも同じ思いです。人数も少なくなっていることから給食センター等、設備的な課題はないと思います。しっかり検討させていただきたいと思います。</li></ul>

◆食について

・学校給食を通じて、食育を推進することで医療費の削減に繋がると思っています。伝統食（おばあちゃんたちが食べている物）を学校給食に出してはいかがですか。作り方もお母さん方に教えて、健康をキーワードとした町の取り組みはいかがでしょうか。

◆町の観光のイベント情報、おすすめ商品等を町の施設、管理運営委託している施設、民間と一緒に情報紙として発信してほしい。

◆年をとって、Uターンしたいと相談を受けていますが、阿賀町で暮らす大変さも知っています。高齢者が増えると町も大変だという話も聞きますが、高齢者の移住について、町としてどのような考えをお持ちですか。

◆移住者との交流の機会をつくってほしい。

◆ワクチン接種証明書を持ち運びできるよう、無償交付の阿賀町名刺の裏にシールを貼るような方法はできないのですか。

・一人ひとりが健康で活躍していただきたいと思っています。その基本は食べることで体をつくることにあります。学校給食の中で食に関する教育を具体的に進めて行くことを検討して参ります。いただいたご意見は情報共有し、関係者と協議していきたいと思っています。

・町が直接、運営するよりも民間の発想のほうが、より発信力を持ちながら効果的に運営していただけるものと委託している訳ですが、それぞれの施設で何をやっているかわかるようにしなければいけないと思います。これまでも発信はしていますが、より強化していかなければならない。SNS と紙ベースを併用して取り組む必要があると思います。

これまでそれぞれが発信していたわけですが、町と民間の情報を一緒にということ、どのような方法が一番いいか検討して進めていきます。

・特に年齢がというのはありません。町の出身で帰ってきたいというのは非常にありがたいと思っています。

・移住については、空き家の紹介、補助金の制度など支援をしていますので問い合わせお待ちしております。

・交流の機会の創出を検討します。

・現在は、接種券に接種終了後にシールを貼る様式になっていて、そこに貼ってそれが接種証明書になっています。スマホの専用アプリでも可能です。今、5回目という話もあります、次に向けて検討して参ります。

◆接種会場の運営が業者委託となって、相談してもわからないといわれた。

◆コンビニ納付について

- ・取扱件数はどのくらいですか。
- ・コンビニ納付は、手数料がかかります。余計に税金がかかっていると思います。
- ・役場窓口で収めた場合は手数料がかからないので、恩恵があってもいいのではないのでしょうか。

◆町の観光について

- ・阿賀の里について、これから施設を整備するという話をお聞きしますが、経営、赤字は大丈夫なのですか。
- ・嫁入り屋敷入口の駐車場の木は枯れています。ごみステーションの付近は雑草が生茂っています。休まん処には枯れ葉が溜まっていたり、空き缶等がある時があります。観光施設ですので適切な管理をしてほしい。
- ・夢河戸、水景広場は泥が堆積し、雑草が生い茂っています。町道の除草も、地区では高齢化でできないのでお願いしたい。

・4回目から、経験のある業者に委託しています。町の情報を即座にお答えできなかったものと思います。何人か町の職員も入れる中で質問に答えていけるような体制にしたいと思います。

- ・コンビニの納付の成果については、広報等で皆さんにお知らせしたいと思います。若い世代で利用していただいています。
- ・コンビニ納付については、手数料はかかりますが、滞納になると、納めてもらうためにお金と労力がかかります。より納めやすい環境づくりとして進めています。ご理解願います。
- ・役場窓口で納めていただく方については、感謝の気持ちをもって対応します。

・阿賀の里については、課題があるところですが、このまま何もしなければ衰退した施設になってしまいますので。議会へも相談しながら、再生の道へ進みたいと考えて計画を作っているところです。

・それぞれ速やかに現場を確認し、対処して参ります。区に協力をお願いする部分は区長さんに相談したいと思います

⇒嫁入り屋敷入口駐車場の枯れ木伐採、ごみステーション付近の除草

◆阿賀黎明高等学校に進学する地元の子が少なくなっています。どのようにお考えですか。高校がなくなると、人口減少に繋がると思います。

◆町外に住所を有する職員が多いと伺っていますが、災害発生時に適切な対応ができる危機管理はできますか。

◆ゴミ処理について、広域化により町民の負担は増えるのですか。

◆嫁入り屋敷とふるさと交流川屋敷は避難所に指定されているが、駐車場が多くありません。道路も整備されていません。もし、改良のチャンスがあれば積極的に進めてほしい。

・阿賀黎明高等学校の生徒の減少は極めて危機感を持っているところで、自分のやりたいこと、それぞれの道を選びながら高校生活を送りたいと自分の思いで進んでいくので時代の状況だと思っていますが、ここでしかないというものをもっと出していかないとの思いです。

こうした中で、阿賀塾とかの取り組みをしています。また、未来塾の取り組みをしています。

地元の子たちが、地元の高校に進学するという、ある意味自然な事を進めて行きたい思いでおりますので、皆さんからの関わりをお願いします。

・比較的によくの市町村にいるのでこのような職員は、自覚をもって早めに来て対応しているところです。災害等があったときには、そこで自分の役割をしっかりと果たすことが、皆さんからの信頼される職員に繋がるところですので、しっかり自覚を持って努めるように指導していきたいと思えます。皆さんからご心配いただかないように機能していくように陣頭指揮をとって参ります。

・町民の皆さんからは、ごみ袋を購入という形で負担いただいておりますが、この値段を上げる考えはございません。3市町でゴミ収集について、揃える必要はないので、皆さんの負担が増えるようなことは考えていません。ゴミの運搬量を減らすため、再生化を進めたと考えていますのでご協力をお願いします。

・地域のあり方、道路のあり方を含め具体的に検討して参ります。協力をお願いします。

